

積極的に挑戦
したいですね。



橋本 亮 さん (菖蒲)

輝く地域の力

白鷹の未来を彩る

白鷹町商工会青年部

… 1人はみんなのために …

商工会青年部長の橋本亮さんに、お話を伺いました。

商工会青年部とは
町内の商工業に従事する青年の情熱と実行力を結集して、商工会の事業に積極的に協力し、地域商工業の振興発展に寄与することを目的とする組織です。現在の部員数は22人で、今年度で創設57年となりました。

どのような活動を
主なものは、イベントへの売店出店や、ベニたかちゃんによる広報活動、SNSでの情報

発信などです。

また、令和元年度からスタートした「しらたか米沢牛まつり」を8月に開催し、現地飲食の実施は4年ぶりとなりました。準備は大変でしたが、お客様の喜びを見てやりがいを感じました。

活動スローガンは

今期は「one for

everyone 1人はみんなのために」としました。掲げた理由は、部員数の減少により、各事業が現状の規模でやっていけるのか、やり方を変える必要があるのではないかという課題が見えてきました。そこで部員一人一人

がそれらを再認識し、部一丸となり、一歩ずつ進んでいくという「one for all」の精神が必要と感じたからです。

苦労することは

スローガンのもと、「次世代に繋ぐ」ということに重点を置いて

いるため、部員増強と、体制作りの点です。従業員で加入された方は、準部員となりますが、こうした方を広く募っていくことにも力を入れています。

体制作りにおいては、変えなければならぬ部分を洗い出し、結果に合った対策を講じていきたいと思います。

入部して得たものは

一番は「繋がり」です。青年部活動の楽しさ、大変さ、やりがいなど多くのことを教えてくださった先輩方との出会いは本当に大きいです。

また、本町や県内各地区の青年部の仲間との多くの出会いから、自分自身の成長や、事

業の発展に結びついていくのが青年部の素晴らしいところだと思います。

入部を希望される方は町商工会へぜひご連絡ください。



議会へひとこと

これからも、地域のため失敗を恐れず積極的に挑戦していきたいと思っておりますので、お力添えのほど、よろしくお願ひいたします。

取材を終えて

日々の仕事と青年部活動を両立されている姿には、凛々しさと、満ちあふれた充実感が感じられました。(丸川)

編集後記

記録的な猛暑や豪雨など、観測史上最高という言葉が多く耳にするようになりました。9月に入っても収まらない異常な暑さの中での開会となった今定例会にも、多くの方が傍聴においてになりました。

当議会では、会議の様子をインターネットで配信しています。議場に来られない方は、お手持ちのスマートフォンやタブレットなどから簡単に見ることが出来ます。過去の会議の録画映像や議事録も配信していますので、本紙議会日より照らし合わせて、一度ご覧になってみてください。(佐々木)

広報委員

- 委員長 丸川 雅 春
 - 副委員長・編集長 佐々木 誠 司
 - 委員 金 田 悟
 - 委員 竹 田 雅 彦
 - 委員 衣 袋 正 人
- 印刷・(有)梅津印刷



発行責任者 白鷹町議会議長 菅原 隆男 編集 議会広報特別委員会

〒992-0892 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲833番地 電話 0238-85-6135 FAX 0238-85-2128
E-mail gikaijimu@so.town.shirataka.yamagata.jp HP http://www.town.shirataka.lg.jp/gikai/



お手持ちのパソコンやスマホ等で議会中継をご覧ください。録画でもご覧いただけます。

議会だよりのご意見・ご感想などを議会事務局までお寄せください。